広報 まさき ❖ 2012-6

行ってこーわい 会ってこーわい

音訳ボランティア 「もみの木」

広報まさきと社協だよりを声で描いてお届け

No. 45

発足して1年の音訳ボランティア「もみの木」。毎月1回、広報まさき、社協だより、昔話、エッセー、てかがみなどをテープに吹き込み、視覚障がい者や小さな字が読みづらい高齢者に無料で届けています。

「まちの情報を1日でも早く届けたい」というみんなの思いで、テープに収める内容を吟味し、担当割を決め、録音に向けて各自練習します。

録音当日も「今の発音はこうした方がいい」など、みんなで意見を出し合いながら、直前まで練習します。

いよいよ本番。優しい声色で、情感たっぷりに読み上げていく皆さん。丁寧に60分テープに吹き込んでいきます。

そんな皆さんの声で描かれ、完成したテープは、メンバーが直接利用者に届けています。利用者の「ありがとう」「来月も楽しみにしています」などの言葉に、グループ一同、心が和むと言います。

香出さんは「これからもメンバーで心を一つに、人の心に音訳テープを届けていきたい」と話していました。

1. 収録の様子　2. 意見を出し合いながら練習するメンバー

視覚障がいの人、小さな字が読みづらい人、広報まさきや社協だよりをテープで聞いてみませんか。希望者には無料でお届けします。
問代表　香出美由喜☎984-8833

▼編集後記

徳丸尚歯会を取材中、地域の人から何度も「徳丸の先人は水の確保に苦労した。その苦労のおかげで今がある」という言葉を耳にしました。地域のことを語り継いだり、真剣に考えたりしている姿勢に感動します。徳丸には徳丸の歴史、雰囲気があるように、どの地域にもその地域らしさがあります。これからもいろんな地域の雰囲気を感じ、広報まさきで伝えていけたらと思います。（高橋）

何かを始めて、それを100年続けようと思うのは、大変なことで、とても続けられないような気がします。第1回の尚歯会の皆さんも、100年続ける行事にできるとは思わなかったかもしれません。ただ、100年続いている尚歯会を見ると、200周年を迎える姿が簡単にイメージできるのは私だけでしょうか。まさに「継続は力となり、力がまた継続となる」ということ。何でも簡単にあきらめず、続けるようにしたいですね。（松田）

広報まさきに有料広告を載せませんか？

広報まさきに掲載する有料広告を募集しています。希望者は、町ホームページをご覧になるかお問い合わせください。

❖広告掲載枠
広報まさきの裏表紙（下欄3枠、1枠の大きさ＝縦40ミリ×横60ミリ、フルカラー）

❖配布状況
毎月1日発行。発行部数1万1500部。町内全世帯へ配布

❖広告掲載料
1枠、1月当たり2万円

問総務課広報情報係　☎985-4132

発行／松前町
編集／広報編集委員会
発行日／平成24年6月1日
〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎089-985-2111(代)

この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA：環境保護印刷推進協議会
http://www.e3pa.com
VEGETABLE OIL INK